



幸区区民会議だより



発行: 第6期幸区区民会議

だい ごう はっごう 第4号 (H29.9発行)

問合せ: 幸区役所まちづくり推進部企画課 電話: 556-6612 FAX: 555-3130 E-mail: 63kikaku@city.kawasaki.jp

ひと こうつうあんぜん ぶかい 人にやさしい交通安全部会

あんぜん あんしん さいわいく む ちょうさ じっし 安全・安心な幸区に向けて調査を実施

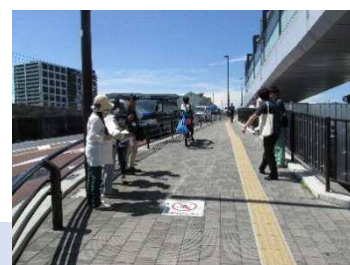
第6期幸区区民会議の4回目の全体会議が9月7日に開催され、人にやさしい交通安全部会では、ヒヤリ・ハット箇所のうち多く意見があがった箇所への現地調査結果、交通ルール・マナーの認知度に係るクイズ形式の調査結果、各調査を踏まえた効果的な取組の検討状況について報告しました。



ひやり・はっと かしよ けんち ちょうさ ヒヤリ・ハット箇所への現地調査

「ヒヤリ・ハット」を感じる箇所について「市営バス運転手」「幸区PTA協議会」に対して行ったアンケート調査結果や「子育てフェアさいわい」「識字(日本語)学級」での調査結果、警察からの「事故発生箇所」の情報を基に現地調査先の選定を行い、「南河原」「御幸」「日吉」の3地区ごとに現地調査を実施しました。

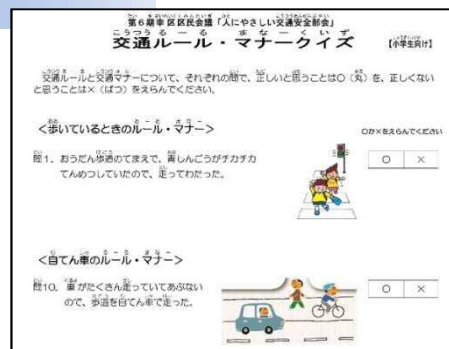
- 調査で分かったこと(抜粋)
 - ・河原町団地南側交差点: さいわい緑道を走ってきた自転車が急に車道に飛び出てきたり、一旦停止せずに交差点に進入したりしており、危険な状況等
 - ・下平間交差点: 片側しか横断歩道・自転車横断帯が無い為、乱横断・自転車逆走が多い等
 - ・新川崎駅前坂道: 自転車押し歩きゾーンでの自転車走行が多い等



こうつうルール・まナークイズの実施

認知度の低い交通ルール・マナーを把握するために、「交通ルール・マナークイズ」を作成し、小学生・中学生・高齢者に対して、調査を実施しました。

- 小学生への調査結果(正解率の低い項目)
 - 「道路上で遊ぶことの禁止」「子どもの歩道上の自転車走行」
- 中学生への調査結果(正解率の低い項目)
 - 「高齢者の横断補助」「自転車に適用される道路標識」
 - 「歩きスマホ」「自転車運転時のイヤホン」
- 高齢者への調査結果(正解率の低い項目)
 - 「泥酔歩行」「高齢者の歩道上の自転車歩行」「歩道のな



正解率の低かった項目は、交通ルール・マナーの認知度が低いと考えられます。

ちょうさ ふ 効果的な取組の検討状況

- 主なハード対策案
 - ・危険箇所「あ！」などの印象的な路面表示を施し、注意喚起をする
 - ・既存の路面標識を大きくしたり、ラバーポール等を設置して歩行者や自転車が通行しやすくする

- 主なソフト対策案
 - ・部会で作成したヒヤリ・ハットマップを学区単位などで作成して、危険箇所を認識できるようにする
 - ・クイズ結果を踏まえた「交通ルール・マナー」の周知用リーフレットを人が多く集まるイベント等で配り啓発する

みりよくはっしん かつせい かぶかい
魅力発信でつなぐ まちの活性化部会

こそだ せだい さいわいく みりよく ちようさ
子育て世代についての幸区の魅力を調査！

だい 6 期 幸 区 区 民 会 議 の 4 回 目 の 全 体 会 議 が 9 月 7 日 に 開 催 さ れ、
 魅力発信でつなぐ まちの活性化部会では、子育て世代の方が
 魅力だと思えるスポット等のアンケート調査の分析と、現地への
 調査及び発信する幸区の魅力について報告しました。



あんけーと ちようさ ぶんせきけつか
アンケート調査の分析結果

子育て世代についての魅力となる地域資源、活動情報を掘り起こすため「幸区PTA協議会」、「幸区子ども会連合会」、「子育てフェアさいわい」の参加者、「保育園保護者」といった方々に対して実施したアンケートの調査結果について分析を行いました。
 「1.公園緑地等」に関するスポットが一番回答が多く、続いて「2.子育て支援センター、3.その他子育て支援」を合わせた子育て支援に関するものが28.8%と2番目、「4.商業施設、体験施設」が3番目に多くなっています。

さいわいくない みりよくてき すぽーと かつどう ぶんるいべつしゅうけい にん ふくすうかいどう
幸区内の魅力的なスポット・活動(分類別集計・537人・複数回答)

1	公園・緑地・緑道・自然	89.8%
2	子育て支援センター・子ども文化センター	14.5%
3	その他子育て支援(相談・イベント等)	14.3%
4	商業・体験施設(ミュージアム、ラゾーナ等)	20.9%
5	地域のイベント・団体(祭り等)	9.7%
6	公共施設等(図書館)	5.0%
7	その他	7.6%
8	なし	3.2%

くない だいこうえん こそだ しえん せんたー など げんち ちようさ
区内3大公園・子育て支援センター等への現地調査

●区内3大公園、子育て支援センターかんがる一、おでかけばかほかへの現地調査



区内3大公園である御幸公園・南河原公園・夢見ヶ崎公園や、北加瀬にある子育て支援センターかんがる一、さいわいふるさと公園で実施しているおでかけばかほかを視察し、それぞれの魅力について調査しました。

●調査から分かったこと

- 3大公園：それぞれの公園は広々として安心して遊ぶことができることや、夢見ヶ崎公園は動物を見られるだけでなく、歴史資源もあり区の歴史を学べる。
- 子育て支援センター：施設職員の子育てに対する意識が高く、高いサービスを受けることができる。
- おでかけばかほか：他区ではあまりない、乳幼児の自由な外遊びを支援する地域住民発の取組である。

さいわいく みりよく こそだ かんきょう こそだ しえん ぶんか しょうぎょう
幸区の魅力は「子育て環境、子育て支援、文化と商業」

●発信する魅力について

これまでの調査等をふまえ、

- ①子育て環境が充実したまち 幸
- ②子育て支援が充実したまち 幸
- ③文化と商業が充実したまち 幸

以上の3つの要素からなる『充実した子育て環境と支援、文化・商業』が身近にある最幸のまち・幸』を幸区の魅力として発信することとしました。

だい 6 期 幸 区 区 民 会 議 の 今 後 の 取 組 の 方 向 性

●人にやさしい交通安全部会

- 効果的な情報発信方法・実践的取組に向けた実施内容を検討します。

●魅力発信でつなぐ まちの活性化部会

- 発信することとした魅力について、今後の調査審議の中でより発信内容に具体性を持たせていきます。
- 事例収集等の調査を行い、効果的な魅力の発信方法を検討します。

●幸区民祭1日目(10月7日)に出展をします!

- 交通安全部会では、実践的な取組の実施と検証を行い、魅力発信部会では、効果的な発信方法の調査を行います。